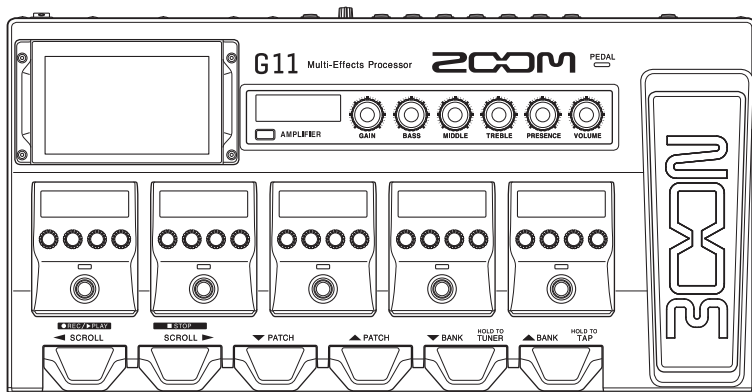


G11

Multi-Effects Processor



クイックガイド

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください



オペレーションマニュアルは、ZOOMのWEBサイト (www.zoom.jp/docs/g11) からダウンロードできます。このページには、PDF形式と ePub形式のファイルがあります。PDFは、紙に印刷する場合やパソコンでの閲覧に向けたファイル形式です。ePubは、スマートフォンやタブレットでの閲覧に向けたファイル形式で電子書籍リーダーで読むことができます。

© 2021 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

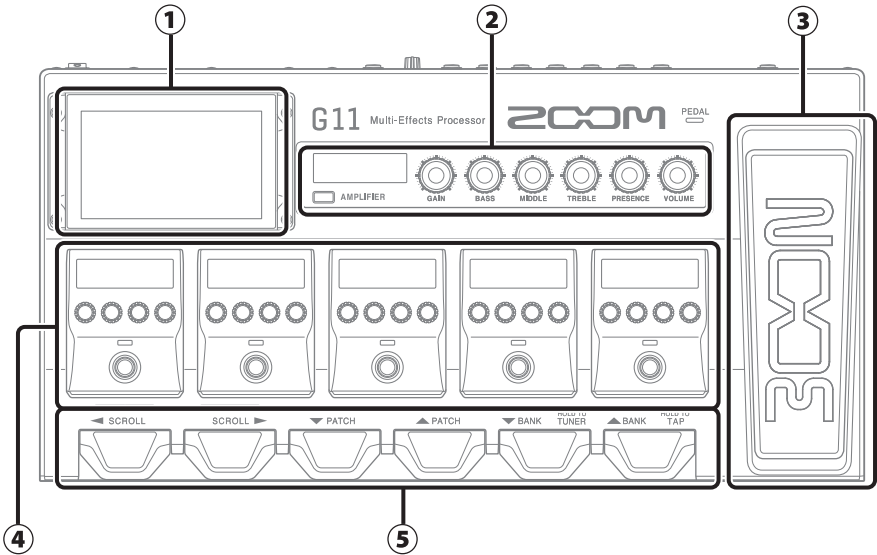
このマニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

本マニュアルの内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

Windows® は、Microsoft® 社の商標または登録商標です。Mac、iPadOS は、Apple Inc. の商標または登録商標です。

iOS は、米国をはじめとする国々における Cisco 社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用しています。

各部の役割



① **タッチスクリーン**

G11の機能をアイコンで表示し、パッチメモリーやバンクの選択、設定などを画面を見ながらタッチ操作で行えます。

② **アンプセクション**

専用ノブとタッチスクリーンで実際のアンプのように調節ができます。

③ **エクスプレッションペダル**

ペダルを使用して音量やワウ効果などを調節できます。

④ **エフェクトセクション**

ストンボックス感覚でエフェクトのON/OFF、調節ができます。

⑤ **フットスイッチ**

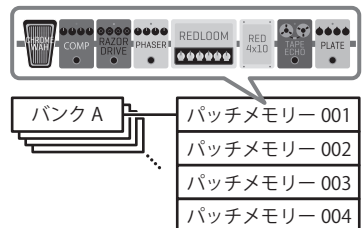
パッチメモリーやバンクの選択、チューナーのON/OFFができます。

● **パッチメモリー**

使用エフェクト、並び順、各エフェクトのON/OFFやパラメーターの設定値を記録したものです。エフェクトの呼び出しや保存はパッチメモリー単位で行います。

● **バンク**

パッチメモリーを4個単位でひとまとめにしたものです。



接続する

外部エフェクター (2系統)

SEND (1または2) 端子をエフェクターの入力端子、RETURN (1または2) 端子をエフェクターの出力端子に接続します。

外部 MIDI 機器

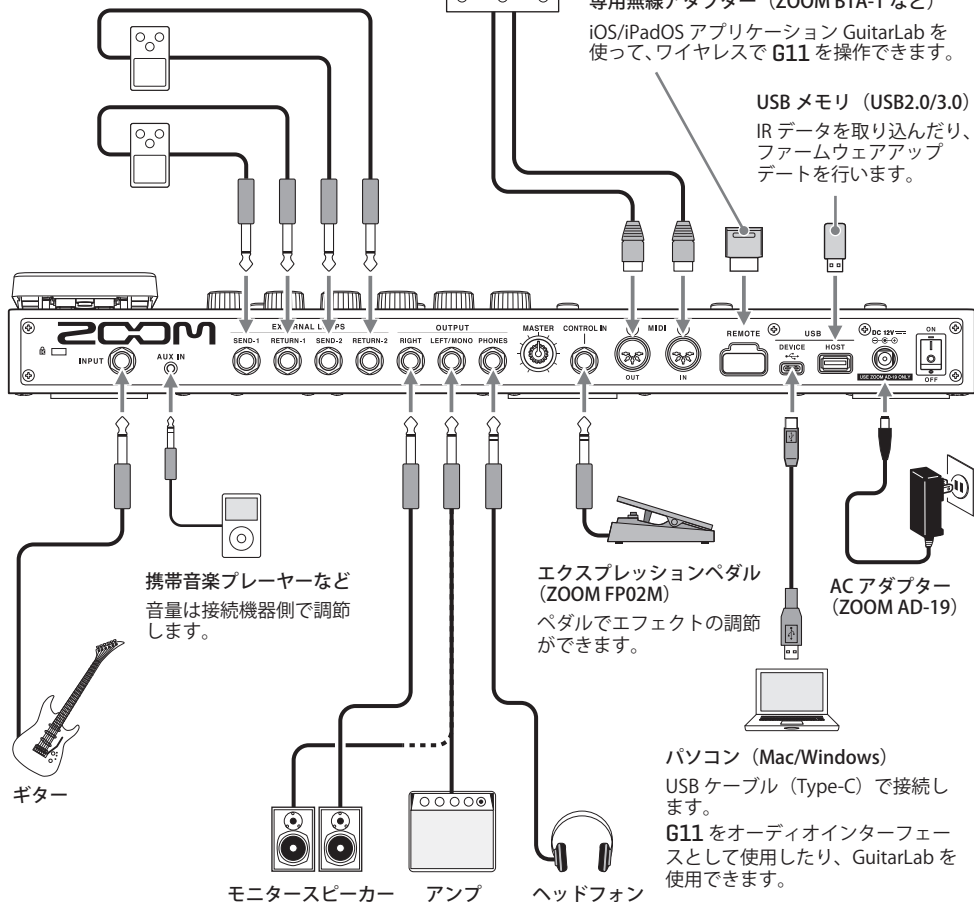
MIDI ケーブルで接続します。
外部 MIDI 機器と **G11** を連携して使用できます。

専用無線アダプター (ZOOM BTA-1 など)

iOS/iPadOS アプリケーション GuitarLab を使って、ワイヤレスで **G11** を操作できます。

USB メモリ (USB2.0/3.0)

IR データを取り込んだり、ファームウェアアップデートを行います。



携帯音楽プレーヤーなど
音量は接続機器側で調節
します。

エクスプレッションペダル
(ZOOM FP02M)
ペダルでエフェクトの調節
ができます。

AC アダプター
(ZOOM AD-19)

パソコン (Mac/Windows)

USB ケーブル (Type-C) で接続し
ます。


G11 をオーディオインターフェー
スとして使用したり、GuitarLab を
使用できます。

HINT

パソコン用アプリケーションまたは iOS/iPadOS アプリケーション「Guitar Lab」を使用すると、パッチメモリの管理やエフェクトの編集・追加が可能です。「Guitar Lab」は、ZOOM の WEB サイト (zoomcorp.com) からダウンロードできます。

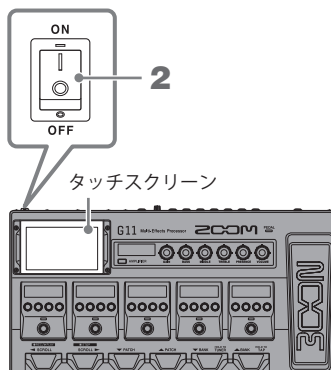
電源を入れる

1. アンプやモニタースピーカーの音量を最小にする

2.  を "ON" にする

G11 の電源が入り、タッチスクリーンにホーム画面が表示されます。

3. アンプやモニタースピーカーの音量を上げる

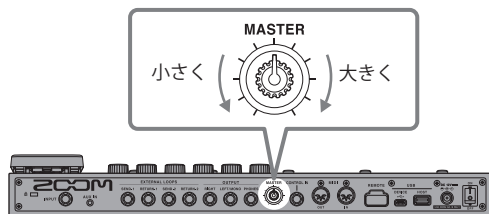


NOTE

初期設定では ECO モードが "ON" に設定されており、操作が行われなまま 10 時間が経過すると、自動的に電源が切れます。ECO モードは "OFF" にすることもできます。

マスターレベルを調節する

G11 から出力する音量を調節します。

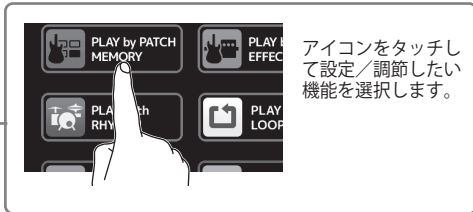
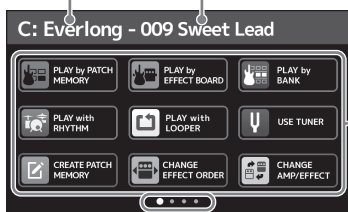


タッチスクリーンの操作

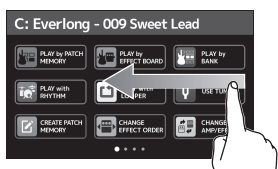
■ ホーム画面について

G11 の電源を入れたときにタッチスクリーンに表示される画面です。全ての機能をアイコンにして配置し、タッチすることにより簡単に各機能にアクセスすることができます。

選択中のバンク 選択中のパッチメモリー



ホーム画面は 4 ページあり、現在表示されている画面の位置を示しています。



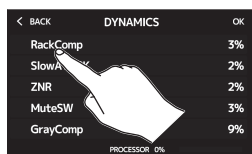
次のページを表示：右端から左にスワイプ



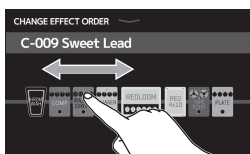
前のページを表示：左端から右にスワイプ

■ 各画面での操作

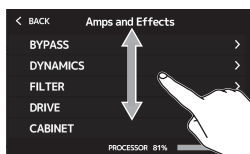
タッチやドラッグで操作を行います。



項目選択：タッチ



移動/調節：ドラッグ (タッチしたまま左右/上下に移動)



HINT

ホーム画面のアイコンはドラッグして並び替えることができます。

■ ホーム画面に戻るには

各機能の操作画面からホーム画面に戻るには、タッチスクリーン上端のツールバーから下方向へスワイプします。



パッチメモリー名を表示して演奏する

選択されているパッチメモリー名がタッチスクリーンで大きく確認できます。

ホーム画面で  **PLAY by PATCH MEMORY** をタッチする



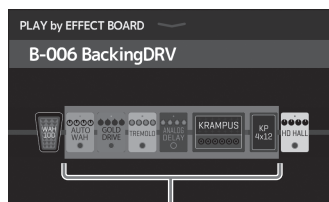
■ タッチスクリーンでパッチメモリーを選択する

- ・ 下方向にスワイプ：前のパッチメモリーを選択します。
- ・ 上方向にスワイプ：次のパッチメモリーを選択します。



エフェクトボード全体を表示して演奏する

パッチメモリーで使用しているエフェクト／アンプがタッチスクリーンでひと目で確認できます。

ホーム画面で  **PLAY by EFFECT BOARD** をタッチする





エフェクトを6つ以上使用している場合は、

 または  を押してエフェクトセクション



で表示・操作できるエフェクトを変更できます。

エフェクトセクションで表示されているエフェクト

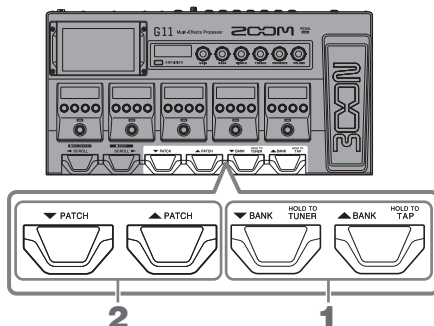
G11 は、多彩なギターサウンドをすぐに体験できるパッチメモリーをあらかじめ用意しており、1つのバンクに4つずつまとめられています。お好みのパッチメモリーを選んで演奏してみましょう。

1.  または  を押す

バンクを選択します。

2.  または  を押す

パッチメモリーを選択します。



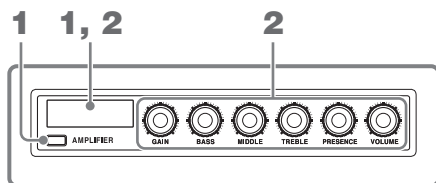
アンプを調節する

各パッチメモリーで選択されているアンプの調節は、アンプセクションで行います。

1. AMPLIFIER を押す

アンプの ON/OFF を切り換えます (ON 時は点灯します)。

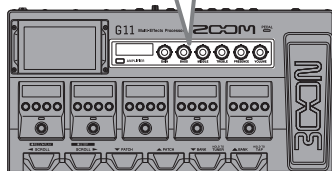
選択されているアンプ名は、アンプセクションのディスプレイに表示されます。



2. を回す

左から順にゲイン、ベース、ミドル、トレブル、プレゼンス、ボリュームが調節できます。

アンプ調節時は、アンプセクションのディスプレイにパラメーター値が表示されます。



HINT

AUTO SAVE 機能を ON にすると、パッチメモリーの変更内容は自動的に保存されます (初期設定は ON です)。

■ タッチスクリーンでアンプを調節する

ホーム画面で  EDIT AMP をタッチする

アンプ名



つまみは上下にドラッグして調節します。

切換スイッチはタッチして設定を切り換えます。

- アンプタイプによって調節・設定できるパラメーターは異なります (タッチスクリーンからのみ調節・設定できるパラメーターもあります)。
- アンプセクションで調節した設定値もタッチスクリーンに反映されます。

エフェクトを ON/OFF・調節する

パッチメモリーで使用している各エフェクトの ON/OFF と調節は、エフェクトセクションで行います。

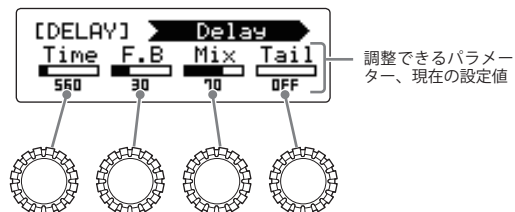
1. を押す

エフェクトを ON/OFF します。

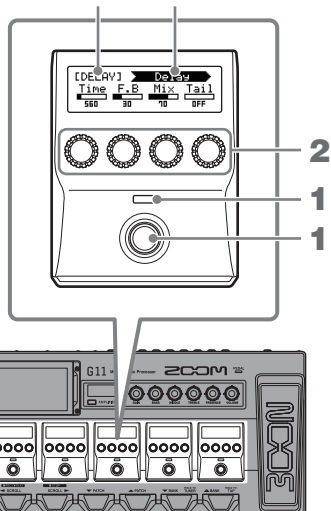
ON 時はエフェクトインジケータが点灯します。

2. を回してエフェクトのパラメーターを調節する

直上に表示されているパラメーターを調節します。



カテゴリ エフェクトタイプ



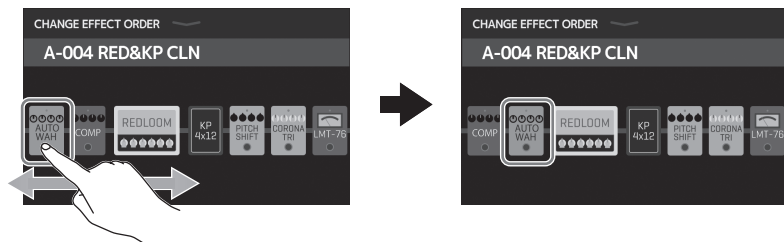
■ エフェクトを並べ替える

1. ホーム画面で をタッチする

タッチスクリーンにエフェクト並べ替え画面が表示されます。

2. 移動したいエフェクトをドラッグする


エフェクトが移動します。

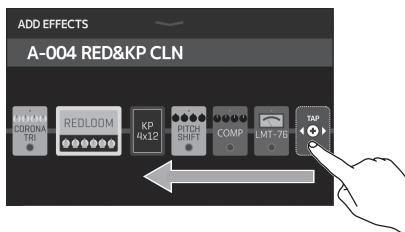



■ エフェクトを追加する

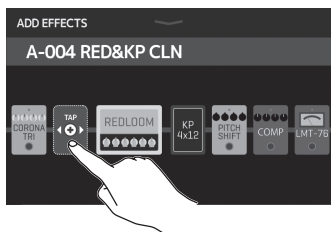
1. ホーム画面で  をタッチする

タッチスクリーンにエフェクト追加画面が表示されます。

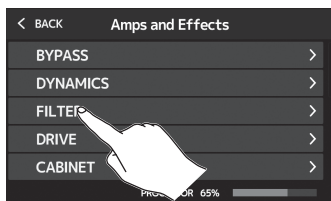
2. エフェクトを追加したい位置に  をドラッグする



3.  をタッチする



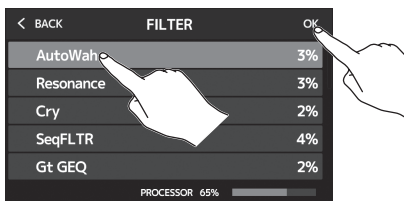
4. 選択したいカテゴリをタッチする



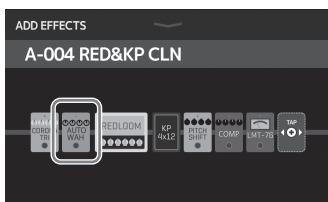
HINT

右端のスクロールバーをドラッグすると、リストをスクロールできます。

5. 選択したいエフェクトタイプをタッチ → 「OK」をタッチする




エフェクトが追加されます。

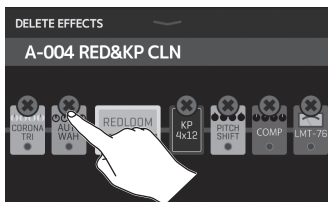


■ エフェクトを削除する

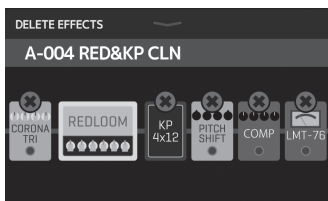
1. ホーム画面で  をタッチする

タッチスクリーンにエフェクト削除画面が表示されます。

2. 削除したいエフェクトの  をタッチする



エフェクトが削除されます。

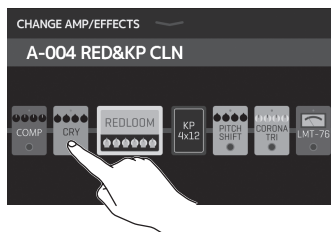


■ エフェクトを変更する

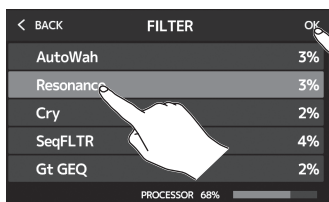
1. ホーム画面で  **CHANGE AMP/EFFECT** をタッチする

タッチスクリーンにアンプ/エフェクト変更画面が表示されます。

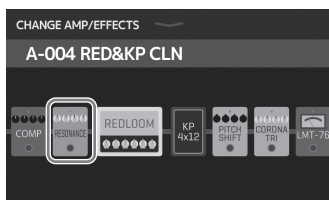
2. 変更したいエフェクトをタッチする



3. 選択したいエフェクトタイプをタッチ
→ 「OK」をタッチする



エフェクトが変更されます。



HINT

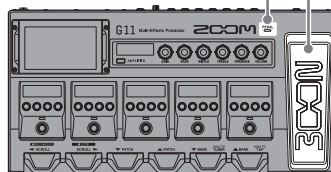
- 他のカテゴリーのエフェクトに変更する場合は、「BACK」をタッチしてカテゴリー選択後にエフェクトを選択します。
- 各エフェクトの説明は Guitar Lab で確認することができます。

ペダルを使用する

PEDAL カテゴリのエフェクトがパッチメモリーに選択されている場合、エクスプレッションペダルを操作してエフェクトのかけ方を変化させることができます。ペダル先端部を踏み込むと、ペダルエフェクトの ON/OFF が切り換わります（ON 時はペダルインジケータが点灯します）。

ペダルで調節できる効果は、エフェクトセクションで確認できます。

エクスプレッションペダル
ペダルインジケータ



カテゴリが「PEDAL」のエフェクトがペダルエフェクトです。



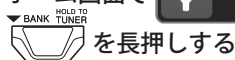
HINT

外部ペダルを接続すると、PEDAL カテゴリから2種類のエフェクトを使用できます。

チューナーを使用する

接続したギターのコチューニングを行います。

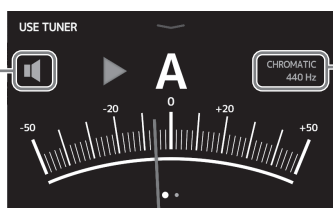
1. ホーム画面で  **USE TUNER** をタッチするか、



タッチスクリーンにチューナー画面が表示されます。

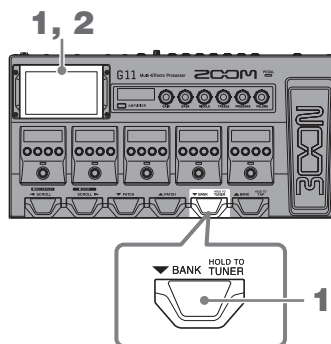
2. チューニングしたい弦を開放で弾き、ピッチを調整する

タッチすると音をミュートします。



チューナータイプと基準ピッチを表示します。
タッチすると、チューナーの設定画面を表示します（下記を参照してください）。

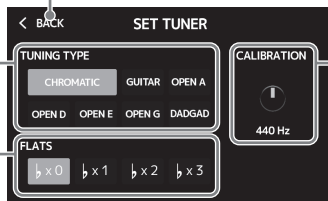
- 最寄りの音名とピッチのズレが表示されます。
- ピッチが合うと、左右のインジケーターが緑に点灯します。
- 右または左にスワイプすると、違うタイプのチューナーを表示することができます。



■ チューナーの詳細設定を行う

タッチするとチューナー画面に戻ります。

タッチしてチューナータイプを選択します。



ドラッグして基準ピッチを変更します。

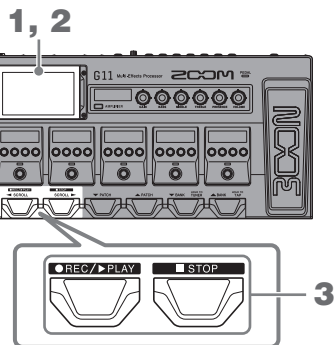
タッチしてフラットチューニングを使用します。

- チューナー設定画面は、ホーム画面で  **SET TUNER** をタッチして表示することもできます。

リズムを使用する

内蔵されたリズムに合わせて演奏することができます。

1. ホーム画面で  をタッチする
タッチスクリーンにリズム操作画面が表示されます。



2. リズム操作画面でリズムの設定をする

リズムのテンポを調節します。

リズムパターンを選択します。

ルーパーのフレーズ録音時のカウントをON/OFFします。

リズムの音量を調節します。

3. リズムを再生／停止する

- 再生する：  を押す
- 停止する：  を押す

■リズムパターン

No.	PatternName	TimSig
1	GUIDE	4/4
2	8Beats1	4/4
3	8Beats2	4/4
4	8Beats3	4/4
5	16Beats1	4/4
6	16Beats2	4/4
7	16Beats3	4/4
8	Rock1	4/4
9	Rock2	4/4
10	Rock3	4/4
11	ROCKABLY	4/4
12	R'n'R	4/4
13	HardRock	4/4
14	HeavyMtl	4/4
15	MtlCore	4/4
16	Punk	4/4
17	FastPunk	4/4

No.	PatternName	TimSig
18	Emo	4/4
19	TomTomBt	4/4
20	Funk1	4/4
21	Funk2	4/4
22	FunkRock	4/4
23	JazzFunk	4/4
24	R&B1	4/4
25	R&B2	4/4
26	70's Soul	4/4
27	90's Soul	4/4
28	Motown	4/4
29	HipHop	4/4
30	Disco	4/4
31	Pop	4/4
32	PopRock	4/4
33	IndiePop	4/4
34	EuroPop	4/4

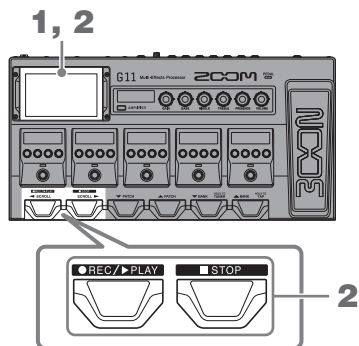
No.	PatternName	TimSig
35	NewWave	4/4
36	OneDrop	4/4
37	Steppers	4/4
38	Rockers	4/4
39	Ska	4/4
40	2nd Line	4/4
41	Country	4/4
42	Shuffle1	4/4
43	Shuffle2	4/4
44	Blues1	4/4
45	Blues2	4/4
46	Jazz1	4/4
47	Jazz2	4/4
48	Fusion	4/4
49	Swing1	4/4
50	Swing2	4/4
51	Bossa1	4/4



No.	PatternName	TimSig
52	Bossa2	4/4
53	Samba1	4/4
54	Samba2	4/4
55	Breaks1	4/4
56	Breaks2	4/4
57	Breaks3	4/4
58	12/8 Grv	12/8
59	Waltz	3/4
60	JzWaltz1	3/4
61	JzWaltz2	3/4
62	CtWaltz1	3/4
63	CtWaltz2	3/4
64	5/4 Grv	5/4
65	Metro3	3/4
66	Metro4	4/4
67	Metro5	5/4
68	Metro	

ルーパーを使用する

演奏したフレーズを録音して、最大でステレオ 5 分のループフレーズを作ることができます。

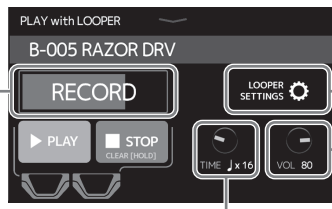
1. ホーム画面で  をタッチする
タッチスクリーンにルーパー操作画面が表示されます。
2. ルーパーを操作する



	停止中に押す フレーズ録音を開始します。フレーズが録音されている場合は、フレーズを再生します。
	録音中に押す 録音を終了してフレーズを再生します。
	再生中に押す 再生中のフレーズに重ねて録音します（オーバーダビング）。
	再生中に 2 回押す 最後に重ねて録音したフレーズを取り消します（UNDO）。 もう一度 2 回押すと、取り消したフレーズを復活させます（REDO）。
	録音中に押す 録音をキャンセルします。
	再生中に押す 再生を停止します。
	停止中に長押しする フレーズを削除します。

ルーパーの状態を表示します。


- READY：未録音
- RECORD：録音中
- PLAY：再生中
- STOPPED：再生停止中
- UNDO：最後に重ねて録音したフレーズを取り消し
- REDO：UNDO で取り消したフレーズの復活



タッチすると、ルーパーの設定画面を表示します。UNDO 機能の ON/OFF、停止方法、ルーパーの位置が設定できます。

ルーパーの音量を調節します。

録音時間を設定します。

- MANUAL：  を押して録音終了します。
- J × 1 ~ 64：四分音符単位で録音時間を調節します。

設定一覧

ホーム画面のアイコンをタッチして表示される機能の一覧です。

アイコン名	説明
PLAY by PATCH MEMORY	タッチスクリーンにパッチメモリー名を大きく表示してパッチメモリーを選択します。
PLAY by EFFECT BOARD	タッチスクリーンにパッチメモリーで使用しているエフェクトを表示します。
PLAY by BANK	バンク内の4つのパッチメモリーをフットスイッチで選択できます。
PLAY with RHYTHM	リズムを使用します。
PLAY with LOOPER	ルーパーを使用します。
USE TUNER	チューナーを使用します。
CREATE PATCH MEMORY	パッチメモリーを作成します。
CHANGE EFFECT ORDER	パッチメモリーのエフェクトを並び替えます。
CHANGE AMP/EFFECT	パッチメモリーのエフェクト／アンプを変更します。
ADD EFFECTS	パッチメモリーにエフェクトを追加します。
DELETE EFFECTS	パッチメモリーからエフェクトを削除します。
EDIT PATCH SETTINGS	パッチメモリー名やパッチレベルと MIDI OUT の設定を行います。
EDIT AMP	アンプを調節します。
USE SEND/RETURN	センド／リターンの設定を行います。
USE IR	インパルス・レスポンス (IR) を使用します。
SET MIDI OUT	パッチメモリーの MIDI 出力の設定を行います。
EDIT ALL	パッチメモリーの全ての設定を行います。
IMPORT IR	インパルス・レスポンス (IR) データを読み込みます。
CREATE BANK	バンクを作成します。
CHANGE BANK ORDER	バンクの並び順を変更します。
CHANGE PATCH MEMORY ORDER	パッチメモリーの並び順を変更します。
DELETE BANK	バンクを削除します。
DELETE PATCH MEMORY	パッチメモリーを削除します。
SAVE PATCH MEMORY	パッチメモリーを保存します。
SET OUTPUT	出力レベルを INST と LINE から選択します。
SET TEMPO	エフェクトやリズム、ルーパーで使用するテンポを設定します。
SET TUNER	チューナーの詳細設定を行います。
SET USB AUDIO	USB オーディオの設定を行います。
SET MIDI	MIDI 設定を行います。
SET PEDAL	ペダルの詳細設定を行います。
SET SYSTEM SETTINGS	システム設定の変更や確認を行います。
SET AUTO SAVE	オートセーブ機能の ON/OFF を切り換えます。
SET POWER DISPLAY	各画面の明るさ／コントラストの調節、ECO モードの ON/OFF を切り換えます。

HINT

各機能の詳細については、オペレーションマニュアルを参照してください。

仕様

同時使用エフェクト数	AMPLIFIER + 9 EFFECTS	
パッチユーザーエリア	500	
サンプリング周波数	44.1 kHz	
A/D 変換	24-bit 128 倍オーバーサンプリング	
D/A 変換	24-bit 128 倍オーバーサンプリング	
信号処理	32-bit	
周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz (+ 1 dB - 2 dB) (10 k Ω 負荷時)	
ディスプレイ	5 インチ TFT カラー LCD (800 x 480 pixels) ドットマトリクス LCD (128 x 32 dots) x 6	
入力	INPUT	標準モノラルフォーンジャック 定格入力レベル：-20 dBu 入力インピーダンス (ライン)：500 k Ω
	RETURN	標準モノラルフォーンジャック x 2 定格入力レベル：-20 dBu 入力インピーダンス (ライン)：1 M Ω
	AUX IN	ステレオミニジャック 定格入力レベル：-10 dBu 入力インピーダンス (ライン)：10 k Ω
出力	L/R	標準モノラルフォーンジャック 最大出力レベル： INST/LINE + 11.4 dBu / + 19 dBu (出力負荷インピーダンス 10 k Ω 以上時)
	PHONES	標準ステレオフォーンジャック 最大出力レベル： ライン + 11.4 dBu (出力負荷インピーダンス 10 k Ω 以上時) フォーン 24 mW + 24 mW (負荷 32 Ω 時)
	SEND	標準モノラルフォーンジャック x 2 最大出力レベル： ライン + 11.4 dBu (出力負荷インピーダンス 10 k Ω 以上時)
入力 S/N	123 dB	
ノイズフロアー (残留ノイズ)	L/R	INST/LINE -99.5 dBu / -92.5 dBu
	SEND	-99.0 dBu
MIDI IN/OUT	5 ピン DIN ジャック	
コントロール入力	FP02M 入力	
電源	AC アダプター DC12V センタープラス、2000 mA (ズーム AD-19)	
USB DEVICE	端子：USB2.0 Type-C / 対応ケーブル：Type-C ケーブル GuitarLab：USB1.1 Full Speed オーディオインターフェース：USB2.0 High Speed、44.1 kHz/32-bit 4in 4out ※データ転送に対応した USB ケーブルを使用してください。USB バスパワー動作非対応。	
USB HOST	端子：USB2.0 Type-A / 規格：USB 2.0 High Speed ※ USB メモリーを使用してください。	
REMOTE	専用無線アダプター (ZOOM BTA-1 など)	
外形寸法	253 mm (D) x 495 mm (W) x 64 mm (H)	
重量	2.8 kg	

※ 0 dBu = 0.775 V



株式会社ズーム

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3
zoomcorp.com